

大船渡市スポーツ施設整備基本計画策定に係る経過

年	月	内 容
令和 2	3	・ 大船渡市スポーツ施設整備検討委員会からの報告書提出(3月 27 日)
	5	・ 令和2年度第1回大船渡市スポーツ推進計画等庁内検討委員会(5月 14 日) ・ 第1回大船渡市スポーツ施設整備基本計画検討委員会(5月 29 日) 策定趣旨等説明、市内スポーツ施設視察
	7	・ 令和2年度第2回大船渡市スポーツ推進計画等庁内検討委員会(7月3日) ・ 第2回大船渡市スポーツ施設整備基本計画検討委員会(7月8日) 市内スポーツ施設視察 ・ 令和2年度第3回大船渡市スポーツ推進計画等庁内検討委員会(7月 30 日)
	8	・ 第3回大船渡市スポーツ施設整備基本計画検討委員会(8月6日) 大船渡市スポーツ施設整備基本計画計画(素案)について協議 ・ 令和2年度第4回大船渡市スポーツ推進計画等庁内検討委員会(8月 21 日) ・ 第4回大船渡市スポーツ施設整備基本計画検討委員会(8月 26 日) 大船渡市スポーツ施設整備基本計画(素案)について協議
	9	・ 市議会全員協議会(9月 30 日) 大船渡市スポーツ施設整備基本計画(案)の中間報告について協議
	10	・ 令和2年度第5回大船渡市スポーツ推進計画等庁内検討委員会(10月 16 日) ・ 第5回大船渡市スポーツ施設整備基本計画検討委員会(10月 28 日) 大船渡市スポーツ施設整備基本計画(案)について協議
	11	・ 令和2年度第1回大船渡市スポーツ推進審議会(11月 10 日) 大船渡市スポーツ施設整備基本計画(案)について協議 ・ 市議会全員協議会(11月 19 日) 大船渡市スポーツ施設整備基本計画(案)について協議
	12	・ パブリックコメント
令和 3	1	・ 大船渡市スポーツ施設整備基本計画策定

大船渡市スポーツ施設整備基本計画検討委員会設置要綱

(設置)

第1 大船渡市スポーツ施設整備基本計画（以下「基本計画」という。）の策定に当たって総合的見地から検討するため、大船渡市スポーツ施設整備基本計画検討委員会（以下「検討委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2 検討委員会は、次に掲げる事務を所掌する。

- (1) 基本計画案の検討に関すること。
- (2) その他基本計画案の策定に係る検討のために必要な事項に関すること。

(組織)

第3 検討委員会は、委員15人以内をもって組織し、委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) スポーツ関係団体の役職員
- (2) 社会福祉関係団体の役職員
- (3) 商工関係団体の役職員
- (4) 女性関係団体の役職員
- (5) 地域づくり関係団体の役職員
- (6) 関係行政機関及び団体の役職員
- (7) 学識経験者
- (8) その他必要と認められる者

(任期)

第4 委員の任期は、基本計画案の検討が完了する日までとする。

- 2 任期の満了前に退任した委員の補欠として選任された委員の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。

(委員長及び副委員長)

第5 検討委員会に委員長及び副委員長を各1人置き、委員の互選とする。

- 2 委員長は、検討委員会の会務を総理し、委員会を代表する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6 検討委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、議長となる。

- 2 会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。
- 3 委員長は、会議に委員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。

(庶務)

第7 検討委員会の庶務は、協働まちづくり部生涯学習課において処理する。

(補則)

第8 この要綱に定めるもののほか、検討委員会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この要綱は令和2年4月20日から施行する。

(委員会の招集の特例)

- 2 第6第1項の規定にかかわらず、委員の互選により委員長が定められていない場合にあっては、市長が検討委員会を招集する。

大船渡市スポーツ施設整備基本計画検討委員会 委員名簿

任期：令和2年5月29日から所掌する事務が完了する日まで

(五十音順)

氏名	所属等	備考
浅沼道成	国立大学法人岩手大学人文社会科学部 教授	
上村弥	一般財団法人大船渡市体育協会 事務局長	
上関みさ	大船渡市健康づくり推進員	
熊谷侑希	NPO 法人さんりく WELLNESS 代表	
古座勝利	一般社団法人岩手県建築士事務所協会 気仙支部 事務局	
金野敏夫	社会福祉法人大船渡市社会福祉協議会 事務局長	
佐佐木浩美	大船渡市男女共同参画審議会 会長	
志田秀香	大船渡市社会教育委員	
鈴木弘	一般社団法人大船渡市観光物産協会 事務局長	
高橋大樹	一般公募	
谷山誠志	大船渡市スポーツ少年団本部 本部長	
新沼邦夫	大船渡商工会議所 専務理事	
新沼良治	立根地区公民館 館長	
三宅肇	一般公募	
山口康玄	一般社団法人大船渡青年会議所 理事長	

大船渡市スポーツ施設整備に係る 検討結果報告書

令和2年3月27日 提出

大船渡市スポーツ施設整備検討委員会

1. 市営球場

(1) 施設概要

所在地	末崎町字大田 142-10
構造	鉄筋コンクリート（躯体部分）
面積	12,507 m ²
整備年	昭和 39 年（1964 年）

(2) 現状と課題

- ・ 駐車場が狭く、大会開催時には駐車スペースが不足する。
- ・ 照明設備がないため、夜間の利用ができない。
- ・ 防球ネットが低く、隣接する民家や中学校に飛球が当たる危険性がある。
- ・ サブグラウンドがなく、準備運動等行うスペースがない。
- ・ 施設が老朽化している。
- ・ 救護室や打ち合わせスペースなどに必要な諸室がない。
- ・ トイレにオムツの交換台が設置されていない。
- ・ グラウンド部分は良好な状況が保たれている。

(3) 意見

- ・ 現市営球場を改修するよりは、別の場所に十分な駐車場を備えた高校野球の県大会を開催できる規模の新球場を整備すべき。
- ・ 陸前高田市で球場を復旧するので、広域で利用すべき。
- ・ 更新の必要性については認めるが、他自治体に合わせて高規格の施設を整備するのではなく、若干のスケールダウンも視野に整備すべき。

(4) 方向性

- ・ 施設の更新については必要性を認めるが、具体的な規模・規格、整備候補地などについて、さらに議論を深め、引き続き検討を進める。

2. 田中島グラウンド

(1) 施設概要

所在地	盛町字田中島 21-5
構造	—
面積	4,894 m ²
整備年	昭和 62 年（1987 年）

(2) 現状と課題

- ・ 本来はソフトボール場として整備されたが、ソフトボールの競技者が少なく稼働率が低下している。
- ・ 防球フェンスがなく、道路に飛球が飛んでいく危険性がある。

(3) 意見

- ・ テニスコートや駐車場に転用すべき。

(4) 方向性

- ・ テニスコートへの転用を進める。

3. 赤崎グラウンド

(1) 施設概要

所在地	赤崎町字生形 58-3
構造	人工芝（グラウンド）、軽量鉄骨造（クラブハウス）
面積	11,592 m ²
整備年	平成 26 年（2014 年）

(2) 現状と課題

- ・ 沿岸部では貴重な人工芝グラウンドであり、市内外から多くの利用者が訪れている。
- ・ クラブハウスを備えており、他の施設と比べても機能性が高い。
- ・ 高い稼働率がゆえ、特に週末の施設予約の競争が激しく、市外からの利用者と地元利用者との調整に課題が残る。
- ・ 夜間照明設備を備えており、夜間利用も可能。
- ・ 交通アクセスの良さと機能性を兼ね備えた施設であり、今後も市内外からの多くの利用者の来訪が期待されている。

(3) 意見

- ・ 現在の良好な施設状況を今後も維持していくとともに、防球ネットや観客席の増設などスポーツを「みる」人々に配慮した整備を進めるべき。
- ・ 山側の斜面を利用するなどして、観客席を増やすべき。
- ・ 大会を誘致するために、市道を挟んだ場所にサッカーグラウンドやクラブハウスを増設すべき。

(4) 方向性

- ・ 施設の維持を基本としつつも観客に配慮した設備の充実を進める。

4. 三陸総合運動公園

(1) 施設概要

所在地	三陸町綾里字黒土田 56
構造	—
面積	15,480 m ²
整備年	平成 3 年（1991 年）

(2) 現状と課題

- ・ 屋外トイレが 2 か所設置されているがどちらも水洗化されておらず、衛生面で問題がある。
- ・ 土ぼこりが激しいが、十分な散水ができる設備がない。
- ・ 陸上競技大会の開催が可能な貴重な施設であり、老人クラブの運動会などにも有効活用されている

(3) 意見

- ・ 屋外スポーツ施設の拠点であるにもかかわらず、屋外トイレの水洗化が大きな課題となっており、利用者の利便性向上を図る上で、衛生環境の改善は必須事項であることから、早急に整備すべき。

(4) 方向性

- ・ 屋外トイレの水洗化をはじめ、周辺環境の整備を進める。

5. 山村広場

(1) 施設概要

所在地	三陸町越喜来字杉下 56-4
構造	—
面積	14,800 m ²
整備年	昭和 60 年 (1985 年)

(2) 現状と課題

- ・ 地元の利用者が多く、他地域には施設の知名度が低い。

(3) 意見

- ・ 少子高齢化が進む中にある場合は、施設の集約が必要であり、検討を進めるべき。
- ・ 市営球場の更新に伴う廃止の施設として検討を進めるべき。

(4) 方向性

- ・ 市営球場の更新に合わせて集約することとして検討を進める。

6. 盛川河川敷公園（多目的広場）

(1) 施設概要

所在地	盛町 盛川右岸
構造	—
面積	10,762 m ²
整備年	昭和 57 年 (1982 年)

(2) 現状と課題

- ・ 天然芝グラウンドが適切に管理されており、良好な環境にある。

(3) 意見

- ・ 盛川河川敷公園には広く市民に愛される憩いの広場としての機能があることから、今後も適切に維持管理すべき。
- ・ 駐車場や隣接する道路からの乗り入れを改善すべき。
- ・ 土手に観客席としても利用可能な階段を整備すべき。

(4) 方向性

- ・ 施設の維持を基本としつつもさらなる有効活用を進める。

7. 盛川河川敷公園（少年野球場）

(1) 施設概要

所在地	盛町 盛川右岸
構造	—
面積	7,540 m ²
整備年	昭和60年（1985年）

(2) 現状と課題

- ・ 近隣住民から苦情などにより、施設を十分に活用できていない。
- ・ 天然芝グラウンドが適切に管理されており、良好な環境にある。

(3) 意見

- ・ 少子高齢化が進む中にあるには、施設の集約が必要であり、検討を進めるべき。
- ・ 盛川河川敷公園には広く市民に愛される憩いの広場としての機能があることから、今後も適切に維持管理すべき。

(4) 方向性

- ・ 施設の維持を基本としつつもさらなる有効活用を進める。

8. 市民体育館

(1) 施設概要

所在地	盛町字中道下 1-1
構造	鉄骨鉄筋RC
面積	3,878 m ²
整備年	昭和53年（1978年）

(2) 現状と課題

- ・ アリーナが狭く客席も少ないため、県大会規模の公式大会を呼び込むことが難しい。
- ・ シャワー施設やトレーニングルームがなく、施設のバリアフリー化に未対応など、機能性、利便性が低い。
- ・ 東日本大震災以降、大規模修繕等により機能は少しずつ向上しているが、既存施設に手を加える方法では限界を迎えている。
- ・ 駐車台数に限りがあり、大規模な大会の開催や近隣施設のイベント等が重なった場合に駐車スペースが不足する。

(3) 意見

- ・ 東日本大震災後、施設の復旧工事や空調設備の設置、雨漏り等修繕の実施により施設環境は改善されているものの、客席の不足、バリアフリー化への対応、各競技・種目における公式規格への適応等施設そのものが、時代の変化と利用者の多様化するニーズに追いつくことができなくなっている。スポーツ施設の中でも最も需要が多く、汎用性も高い施設であることから、耐用年数を待たずに可能な限り早期の施設更新に向け検討を進めるべき。
- ・ 利用者対応や施設の維持管理上の観点から、管理者の事務所を館内に設置すべき。

(4) 方向性

- ・ 指定管理者の事務所と一体となった体育館の新築実現に向け検討を進める。

9. 三陸B&G海洋センター

(1) 施設概要

所在地	三陸町綾里字黒土田 56
構造	鉄筋コンクリート
面積	1,919 m ²
整備年	平成2年(1990年)

(2) 現状と課題

- ・ プールと共用のトイレは傾斜がきつく、洋式化とバリアフリー化が必要。
- ・ センター2階の武道場は充実しておりもっと広く市民に利用してもらう工夫が必要。
- ・ 隣接する綾里中学校の閉校に伴い、集約あるいは併用など、今後の利用に関する方向性が必要。

(3) 意見

- ・ 安全面に配慮しながら機能保持すべき。
- ・ 改善が必要な箇所については計画的に整備すべき。

(4) 方向性

- ・ 計画的に機能改善を進める。

10. 三陸体育館

(1) 施設概要

所在地	三陸町吉浜字扇洞 162
構造	鉄筋コンクリート
面積	992 m ²
整備年	昭和50年(1975年)

(2) 現状と課題

- ・ 市スポーツ施設であるが、吉浜小学校体育館として利用されているのが実情である。

(3) 意見

- ・ 学校施設に用途を変更すべき。

(4) 方向性

- ・ 学校体育館への用途変更を進める。

11. 市民テニスコート

(1) 施設概要

所在地	盛町字田中島 13-6
構造	鉄骨造（クラブハウス）
面積	3,392 m ²
整備年	昭和 60 年（1985 年）

(2) 現状と課題

- ・ 高い稼働率を維持しており、近隣市町村からも多くの利用者が訪れている。
- ・ 観客席が不足している。
- ・ 隣接する公共施設と駐車場を共用しているが、双方の利用者が多く集まる週末などは駐車スペースが不足している。
- ・ 駐車場から一旦車道に出なければ、コートに入ることのできない動線になっており、危険である。

(3) 意見

- ・ 既存の 5 面から 8 面に拡張し競技者に十分なプレー環境を提供するとともに、関係者の来訪に備え必要台数を確保した駐車場の整備、また、全てのコートを見渡すことのできる観客席の整備を進めるべき。

(4) 方向性

- ・ コートを 8 面に拡張するとともに競技者と観客の双方に配慮した整備を進める。

12. 三陸総合運動公園テニスコート

(1) 施設概要

所在地	三陸町綾里字黒土田 56
構造	—
面積	1,592 m ²
整備年	平成 3 年（1991 年）

(2) 現状と課題

- ・ 主な利用は地元中学校の部活動であり、綾里中学校の統合により利用者の減少が予想される。
- ・ 市民テニスコートの利用補完の面では価値のある施設である。
- ・ 東日本大震災後、災害復旧工事以外は修繕等行われていないため、一部施設の劣化が見られる。

(3) 意見

- ・ テニスコートを綾里中学校の校庭部分に移設し、多目的グラウンドや観客席を整備すべき。

(4) 方向性

- ・ 施設の維持を基本としつつも閉校後の学校用地の利活用を含めた検討を進める。

13. 体育センター

(1) 施設概要

所在地	盛町字中道下 1-1
構造	鉄筋コンクリート
面積	326 m ²
整備年	昭和 51 年 (1976 年)

(2) 現状と課題

- ・ 年数は経過しているが、指定管理者の事務所であり会議室も備えているため必要不可欠な施設である。
- ・ 空調設備がなく老朽化も進行している。
- ・ 耐震診断が未実施であるため、診断結果次第では今後大規模な耐震改修工事が必要となることも予想される。

(3) 意見

- ・ 将来更新される市民体育館の整備構想によっては、体育センターの機能の移設等も予想されることから、前述した市民体育館の更新と一体的にその在り方を検討すべき。
- ・ 体育センター、婦人の家、柔道場などを統合し、複合施設とすることにより駐車場を確保すべき。

(4) 方向性

- ・ 市民体育館との一体的な整備とともに周辺施設の集約についても検討を進める。

14. 市民弓道場

(1) 施設概要

所在地	盛町字田中島 13-6
構造	鉄骨造
面積	791 m ²
整備年	昭和 57 年 (1982 年)

(2) 現状と課題

- ・ 競技の特性からも他施設での代替が難しく、また近隣で同施設を有する自治体もないため、競技者にとっては貴重な施設である。
- ・ 平成 24 年度に復旧工事を実施しており、適切に管理されている。
- ・ 利用者は減少傾向にある。

(3) 意見

- ・ 市民テニスコートに隣接する市民弓道場は、市民テニスコートの拡張の際に大きな支障となることから、別な場所に再整備すべき。
- ・ 施設の特性からも、他施設で代替することはできないため、施設は維持しつつも別な場所への移設を検討すべき。

(4) 方向性

- ・ テニスコートの拡張に合わせて、移設や再整備の検討を進める。

15. 三陸B&G海洋センタープール

(1) 施設概要

所在地	三陸町綾里字黒土田 56
構造	鉄骨造（上屋付）
面積	1,013 m ²
整備年	平成2年（1990年）

(2) 現状と課題

- ・ 温水非対応、コンクリートタイルのプールサイド、空調機能等、課題を多く抱える施設である。
- ・ 老朽化が激しく大規模修繕や機能改修等に多額の費用を要することが見込まれることから、その存在価値に疑問を持つ利用者も多い。
- ・ 市内でも貴重な公営プールであるが、老朽化が進む施設の維持が大きな課題である。

(3) 意見

- ・ 当面はあまり費用をかけずに施設を維持しながら、その間に廃止や用途の変更を視野に入れた整備を検討すべき。

(4) 方向性

- ・ 施設の維持を基本としつつも廃止や用途変更について検討を進める。

資 料

1. 大船渡市スポーツ施設整備検討委員会

(任期：令和元年5月27日～令和2年3月31日)

氏名	所属	備考
新沼良治	大船渡市地区公民館連絡協議会	
白崎陽彦	一般財団法人大船渡市体育協会	
平野博人	大船渡市小・中学校長会（小学校）	
石橋和彦	大船渡市小・中学校長会（中学校）	
山崎高範	大船渡市社会福祉協議会	
畠山政平	大船渡市老人クラブ連合会	
新沼秀一	大船渡市野球協会	
上野由美	大船渡市水泳協会	
熊谷喜一	SUN陸リアススポーツクラブ	～令和元年9月11日
佐藤菊己		令和元年9月12日～
佐々木好子	大船渡市地域婦人団体連絡協議会	
花崎洋子	NPO法人 こそだてシップ	
鈴木弘	一般社団法人 大船渡市観光物産協会	
佐々木晋	大船渡商工会議所	
名古屋茜	一般社団法人 大船渡青年会議所	
熊谷立志	岩手県旅館ホテル生活衛生同業組合 大船渡支部	
古座勝利	一般社団法人岩手県建築士事務所協会 気仙支部	
小笠原康寿	明和リゾート開発株式会社	
鴨野美枝子	大船渡市身体障害者協会	～令和元年9月11日
千葉源治		令和元年9月12日～
三浦求	一般公募	
木村文律	一般公募	

2. 施設整備に係る検討経過

月 日	内 容
令和元年5月27日（月）	第1回大船渡市スポーツ施設整備検討委員会 <ul style="list-style-type: none">・ 正副委員長の選出・ 本検討委員会の役割について・ 市スポーツ施設の現状について・ 施設視察（市民体育館、市民テニスコート、田中島グラウンド）
令和元年6月28日（金）	第2回大船渡市スポーツ施設整備検討委員会 <ul style="list-style-type: none">・ 施設視察（市営球場、赤崎グラウンド、三陸総合運動公園、B & G三陸海洋センター）
令和元年8月28日（金）	第3回大船渡市スポーツ施設整備検討委員会 <ul style="list-style-type: none">・ 市内スポーツ施設の現状と課題について
令和元年9月25日（水）	第4回大船渡市スポーツ施設整備検討委員会 <ul style="list-style-type: none">・ 施設視察（夢アリーナたかた、高田松原運動公園、県立野外活動センター）
令和元年10月24日（木）	第5回大船渡市スポーツ施設整備検討委員会 <ul style="list-style-type: none">・ 市内スポーツ施設の現状と課題について
令和2年3月2日（月）	第6回大船渡市スポーツ施設整備検討委員会 <ul style="list-style-type: none">・ 市内スポーツ施設の現状と課題について・ 大船渡市スポーツ施設整備に係る検討結果報告書（案）について